

スポット まちづくり酒屋



まちづくり酒屋 (旧井芹家住宅)

文化庁 登録有形文化財

旧井芹家は、井芹平三氏の4男・三志氏が井芹家本宅より分家して住んだ新宅である。同敷地内の宝蔵解体の際に「天保三年(1832)六月八日」の墨書きが見つかったことから、この頃に建てられたものと考えられます。

井芹家には家相図が存在し、本家の裏に宝蔵や酒蔵などが描かれていることから、当時は酒造業を営んでいたことがわかる。

現在の建物は増改築が行われ、道路に面した玄関は北側に移り、それに伴って本門も造られています。

氷川町宮原振興局前の「まちづくり酒屋」をご存知ですか、このまちづくり酒屋は、旧井芹家の住宅を町が(旧宮原町)が購入し、町民の憩いの場として整備したものです。漆喰の白壁が印象的な建物です。この酒屋の暖簾をくぐると、玄関横には、「ラムネ」や鉛玉などの駄菓子子が並んでいて、昭和の時代に戻ったようです。酒屋の西村さんの話では、この駄菓子を買いに、小学校の子どもたちがプールからの帰りによっていくそうです。また、長野県の小布施のリンゴジュースや落雁なども販売しています。



酒屋の西村さんと押方さん

編集後記

議会広報紙を発行することになりました。議会広報紙の発行は議会の務めです。また、議会様子を知らせることが議会の活性化、街の活性化につながると考えます。

議会だよりの名前を「清流ひかわ」としました。氷川の水のように澄みきって、住民からよく見える議会でありたいと思います。町民のみなさんに読んでもらえらる広報紙づくりに全力を挙げてまいります。みなさんの忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。よろしくお願ひします。

議会広報委員会

委員長 吉川義雄
副委員長 田中照男
編集委員 有田芳人
編集委員 片山裕治

表紙のひとこと 立神峡公園

立神峡公園は県内外からたくさんの人でにぎわっています。目の前に迫る断崖絶壁は壮観です。別名「から滝」とも呼ばれています。夏休みには朝早くから家族連れでにぎわっていました。宇城市から来た親子も「ここはいいところですよ」と楽しく遊んでいました。

町も観光地ということで整備をすすめてきました。ログハウス、里地屋敷、仮設テントに加え今年からロッジがオープンしました。みなさんもぜひ一度は行ってみたいはどうか。